

安定性試験器・試験室



医薬品安定性試験ガイドラインに適合した理想の安定性試験器・試験室

■ 医薬品と同じレベルの厳しい器内温湿度分布

ICHガイドラインQ1Aの(長期保存試験、加速試験の保存条件)に準拠し、試験槽内における温湿度差を「温湿度最大最小幅」とし、温湿度制御範囲全域においては「 $\pm 2^{\circ}\text{C} \pm 5\% \text{rh}$ 」を保証します。

■ 安心の温湿度センサー

温度センサーは高精度な測温抵抗体(Pt100)を、湿度センサーは高分子薄膜静電容量方式を採用しており、メンテナンスフリーの長期連続運転試験が可能です。

■ ダブル冷凍回路による安心設計

2つの独立冷凍回路を交差運転することで、長寿命化を実現。万一1つの冷凍回路にトラブルが生じても運転を継続します。(CWH)

■ メーカーならではの信頼性の高いバリデーション

エスペックはJCSS制度の認定業者として信頼性の高いバリデーションを提供いたします。



型式	CSH-112/ CSH-112HG	CSH-122/ CSH-122HG	CSH-132/ CSH-132HG	CWH-20A	CWH-30A	CWH-40A
電源電圧	AC100V 1φ 50/60Hz			AC200V 3φ 50/60Hz		
調温(調湿)循環方式	平衡調温調湿方式(BTHCシステム)、 バーチャルエアジャケット方式			平衡調温調湿方式(BTHCシステム)		
性能	温湿度範囲※1			+25~+40°C/60~75%rh		
	温湿度変動※1			$\pm 0.5^{\circ}\text{C} / \pm 3\% \text{rh}$		
	温湿度勾配※1			1.5°C/5%rh		
	温湿最大最小幅 ※2			設定温湿度に対して $\pm 1^{\circ}\text{C} / \pm 5\% \text{rh}$ 以内		
内法寸法 (W×H×Dmm)	600×700×560	750×950×660	1100×950×760	1850×2100×2080	2750×2100×2080	2750×2100×3000

※1 JIS C60068-3-6:2008、JTM K09:2009に準拠。外圍温度が $+5 \sim +35^{\circ}\text{C}$ 、相対湿度 $65 \pm 20\%$ 、定格電圧、無試料の場合とします。

※2 温湿度最大最小幅とは、設定値に対して、温度/湿度安定状態で任意の時点における有効空間内の温度/湿度の差の最大値を示します。外圍温度が $23^{\circ}\text{C} \pm 5^{\circ}\text{C}$ 、相対湿度 $65 \pm 20\% \text{rh}$ 、定格電圧、無試料の場合とします。

■ 価格、詳細仕様等につきましては別途お問い合わせください。

エスペック株式会社

本社

530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6
Tel:06-6358-4741 Fax:06-6358-5500

● 製品に関するお問い合わせは
□ ライフ事業プロジェクト
Tel:06-6358-3093 Fax:06-6358-5176
□ 最寄営業所

● 製品の改良・改善のため、仕様および外観、その他を予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。